

## 明石トーカロ球場（第1野球場）の概要

### (1) ネーミングライツ企業

トーカロ株式会社

(本社：神戸市中央区)

### (2) 施設

- 全体 21,725 m<sup>2</sup>
- センター122m、両翼 100m
- 観覧席 12,000 人収容  
(うちスタンド 4,300 人)
- LEDスコアボード、放送設備



### (3) 県内での野球のメッカ的存在

- 昭和7年に、当時の最新規格といわれた神宮球場に倣い造成
- 昭和20年代から昭和40年代、巨人・南海・大洋・中日がキャンプ地として利用
- 昭和56年から全国高等学校軟式野球選手権大会(もう一つの甲子園)の開催球場
- 県内の高校野球の予選大会の主要会場として利用

### (4) 評判

フィールド管理について、高校野球連盟等から高い評判を受けています。これは、甲子園のグラウンド整備を実施している企業による専門的な研修を受けた職員(グラウンドキーパー)が管理していることが大きな理由で、内野の排水状況改善による雨天後の乾きの早さや、外野の細密で美しい天然芝のみどりが際立っています。

### (5) その他

全国高等学校野球選手権兵庫大会の優勝旗(先代)が授与され、球場正面口に展示



全国高等学校野球選手権  
兵庫大会優勝旗



中日キャンプ